



8月11日(日)、稗木場郷壮年会の企画による「田んなか・どろどんぎょ祭り」が地区内の田んぼで初めて行われ、大人も子どもも泥まみれになりながら綱引きや苗取り競争などのゲームに参加。雨の中、泥とたわむれる楽しさを誰もが満喫した一日でした。(8ページに関連記事)

雨にも負けず どろどんぎょ祭り！

動きだしたグリーンクラフトツーリズム ●2～4

- 市町村合併を考える ●5
- 下水道工事のお知らせ ●6
- 森林整備地域活動支援交付金制度 ●7
- みんなの広場 ●8～9
- スポーツ ●10
- 病気一口メモ ●11
- 波佐見町民文化祭作品募集 ●12
- 佐世保税務署からのお知らせ ●13
- 暮らしの情報 ●14～15
- 社協だより ●16～17
- 町政へのご意見紹介・窓 ●18～19
- 暮らしのカレンダー ●20

ラフトツーリズム

グリーンクラフトツーリズムとは？

本町の基幹産業である窯業をはじめ、農業、商工業の情勢は依然として厳しい状況にありますが、その打開策のひとつとして、窯業と農業あるいはその他の業種の結びつきによる「グリーンクラフトツーリズム」という新しい事業が芽吹いています。

このグリーンクラフトツーリズム事業とはどのようなものか、町内で動き出した活動を含め来月号にわたりお知らせします。

「波佐見町新産業協議会」を設立

最近ツーリズムという言葉が耳にするようになりましたが、旅行業、旅行事業のことです。

今町が進めている交流人口の拡大の中心となる事業であり、多くの人に波佐見町に来てもらい、「見る」「聞く」「食べる」「体験する」ことからまちづくりと町の活性化を図ろうというものです。

今年度は国土交通省の助成を受け、任意の協議会やコンサルタントが主体となつて各種の活動を進めていきますが、その中では特に、新しい事業の掘り起しや住民に広く理解をしてもらい、さらに参加していただくために、各産業を代表する組織を集め、「波佐見町新産業協議会」を設立しました。

「シンポジウム」を開催

「今求められている観光の形はどのようなものだろう。」「どのようなことが観光の材料になるのだろう。」「波佐見の個性を活かした新しいツーリズムの形をつくっていくための研修事業として、7月6日には文化会館で「グリーンクラフトツーリズムシンポジウム」が開催されました。

国内で地域づくりや商品開発、また体験型観光の普及を手がけられている専門家2人の講演と、町内で活動を始めた方を交えたパネルディスカッションが行われ貴重な意見やアドバイスなどがありました。

※パネルディスカッションの様子は、次号でご紹介します。



▲会場となった総合文化会館小ホールには関係者や興味を抱く人々が大勢詰めかけた



▲新産業協議会・代表 佐藤 仁さん

動きはじめた グリーンク



1

基調
講演

梅原デザイン事務所 梅原 真さん

「空想美術館」

「なんにもないところにいっぱいあるという話」

講師プロフィール

「何もないところから商品をつくる人」身の回りにあるものに工夫を加え、楽しむこと、それがデザインと想っている。地域・地方にあるものにメッセージを加え、地域に生きる考え方をつくる。高知県大方町「砂浜美術館」など実績多数。

【講演要旨】

◆ 頭の中で今ある資源をどう使うか、地元の資源をどう使うか、ではどんなものが資源になるか。

例(1)：「砂浜美術館」——プリントTシャツアート展では、作品がTシャツと沖に泳ぐ鯨、BGMが波の音、照明は月の光。

例(2)：「作物としてのラッキョウ畑」——開花時期を利用したラッキョウの花見。

例(3)：「海の漂流物展」——漂流物は燃やせばゴミ、生かせば資源。

例(4)：「砂浜はだしマラソン」——家族が手をつないで走る。足の裏で土を踏みしめることに幸せを感じる。土のことさえも素敵だと思いうことを楽しみながらやっていく。

◆ 今までは壊し、さらけ出してながら新しいものを作っていくこともよいが、その中にいろんな考え方やソフトが次世代どうなっていくのか、そこまで考えてあるかが問題。

◆ 何もなさびれた町だけれども、その町に何もないと思うか、そうじゃないと思うか。心の中の目線がどこにあるのか、今あるものを楽しむことができるか、自分の中に豊かな感情をもっているか、自分の中の豊かさがポイントである。

◆ 人が生活しているそのものが観光資源であり、そんな場所に人が来る。生活していることのベシクなもの、人を呼べる基になる。

◆ 商品は同じものでも、メッセージの伝え方を工夫すれば違った商品化ができる。

◆ 波佐見でも自分たちの生き方を一行のメッセージにすることができるとはいい。自分自身の考え方がまずなければ、その場所には人はやってこない。どんな生き方をしているかを訪ねていくのがツーリズムであり、訪ねていきたいと思う要素となる。

◆ こんな考え方をもち、こんな生き方をしようという町のおいがかどこからか伝わってくる。それが風景であったり、創っているものの形であったり、生きている人間の口から出てくる言葉であったり、そんなにおいは必ず町にあるはず。それがツーリズムには大事である。

基調講演

体験教育企画代表 藤澤安良さん

「時代は今 体験型観光へ」

講師プロフィール

体験型観光のコーディネーター。教育旅行専門家として旅行産業に携わり、マーケットの現場から生まれた感性で教育旅行のあり方を提案。

【講演要旨】

- ◆ なぜ今体験型観光なのか？ 交流人口拡大のために本気になってやるべき時期に来ている。心の豊かさのために高まりたいという欲求がある。
- ◆ 豊かさとは何か？ 精神文化を創り、高めること。人間が人間らしく生きるために、人と人、人と自然の関わりを大事にすることが重要。
- ◆ 交流とは人と人が互いに影響しあって価値が高まること。高まる場所・機会が与えられ、そこに価値が生まれその代償として金を払う。
- 例(1)：「農業体験」——来てもらう。現場でおいしい食べ方を学んでもらう。作る技術をもつて帰ってもらう。
- 例(2)：「工芸体験」——体験場所は特に必要ない。ありのままの生き様の中に取り込めばよい。生き方を伝えること、文化を伝えることが人と人との関係をつくることになる。
- 例(3)：「ものづくり体験」——自分で材料を探し、自分でつくるのが技術をいただくことになり、結果として自分が高まる。
- ◆ 体験させるだけではなく、体験を通して感動させるところまでやるのが大事。高まる価値があるかどうか問われる。
- ◆ 近年、癒しを求める旅行が増えつつある。癒しの必要性は人と人との摩擦の中で起こっているもので、癒しを求めるために自然を求めるが、結果的には人と人とがコミュニケーションすることによって自分を高め、摩擦を起こりにくくする。ここにツーリズムの考えが生まれる。
- ◆ インストラクター（教える人）はやる気のある人、いっしょにやれる人、何かを伝えられる人が望ましい。
- ◆ プログラムは多いほうがよい。それは趣味や嗜好が多様化しているから。
- ◆ マーケット（市場）は待っている。学校の総合学習、職場の社員教育（人間関係構築）、老人会、塾など。
- ◆ 本物をやってくれるか、ありのままをやってくれるかが問われる。それがきちっとできれば客も来る。
- ◆ お金はしっかりといただくことによって、それに見合う価値を高め、感動を与えようとする気持ちが生まれてくる。そのような気持ちを持つておけばよいのではない。

市町村合併を考える

「法定合併協議会」とは？

「市町村の合併の特例に関する法律」（合併特例法ともいいます。）第3条の規定に基づき設置されるものです。

☆「任意合併協議会」と「法定合併協議会」の違い

- ① 「任意合併協議会」は、合併しようとする市町村で組織し、合併に関わる調査研究や合併に関する基本的事項についての協議・調整等を行い、法定合併協議会を設置する準備をします。これは議会の議決は必要ありません。

現在、東彼杵郡三町で話し合いを行っているのが、任意合併協議会です。

- ② 「法定合併協議会」は、合併の適否、つまり合併するか、しないかから協議し、合併後のまちづくりをどうするか、合併に際しての行政事務やサービスのすり合わせ等を正式に話し合う場になります。行政と議会、それに住民代表の皆さんが同じテーブルについて、合併を話し合う「法定合併協議会」が設置されてはじめて、本格的な協議が始まることになります。

通常は、「合併協議会」といいます。任意合併協議会と区別する意味で「法定合併協議会」といっています。

＜市町村合併住民説明会を開催＞

東彼杵町で起こされた住民発議による、東彼3町の法定合併協議会設置請求にともない、合併対象市町村である波佐見町にも法定合併協議会設置について議会に付議するか否かの照会が東彼杵町からありますので、それに先立ち8月7日総合文化会館、8日勤労者福祉センター、9日農村環境改善センターで、いずれも午後7時30分から市町村合併住民説明会を議会と合同で開催しました。

町側からは、町長をはじめ、助役、収入役、教育長それに総務課長が出席し、議会からは議長はじめ全議員が出席されました。



各会場とも100名を超し、3会場で約350名の出席者がありました。

はじめに、町長の行政概要報告、議長からは市町村合併に関する議会としての取組状況の報告がありました。

その後、助役から市町村合併の推進状況についての説明があり、引き続き議会地方分権・市町村合併調査特別委員会中村委員長の司会で質疑意見交換が行われました。

たくさんの方から身近ないろんな質問がありましたが、そのほとんどが法定合併協議会で協議されるような内容

でありました。しかし、東彼3町合併に明確に反対する意見はありませんでした。

＜第5回東彼杵郡任意合併協議会開催＞

8月29日（木）午前9時30分から波佐見町総合文化会館で第5回東彼杵郡任意合併協議会が開催されました。合併問題には住民の皆さんの関心も高く、総合文化会館の小ホールも約60名の傍聴者であふれました。

前回までは事務局設置町の東彼杵町で開催されていましたが、住民の皆さんに関心を持っていただくために、今回から各町を回ることになりました。

協議事項は、法定合併協議会の設置について議会に付議する際に必要な法定合併協議会の規約及び今後の任意合併協議会の進め方等について協議が行われ、規約が決定しました。

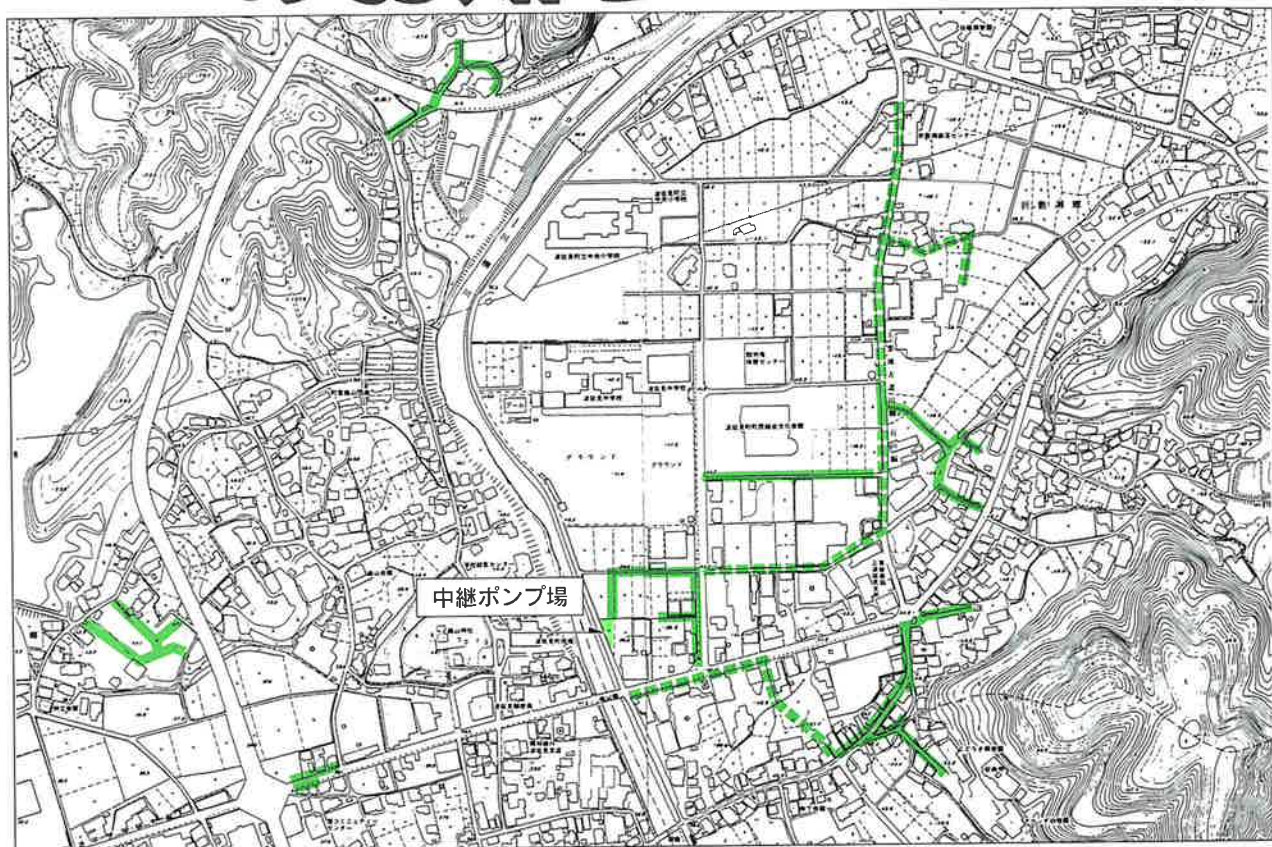
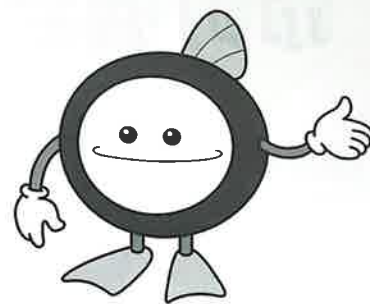
これを受け、東彼杵町では去る8月30日、臨時議会を開いて法定合併協議会の設置について議会に付議し、賛成多数で可決されました。

波佐見町、川棚町も議会へ付議することになっていますが、今のところ日程は決まっていません。

3町の議会で議決されて初めて法定合併協議会が設置されることになります。



下水道工事 のお知らせ



第2期整備区域の工事が いよいよはじまる！

町では、公共下水道の平成16年3月末供用開始に向けて、第1期整備区域の宿郷を中心に污水管の布設工事を進めてきました。

今年度はさらに、第2期整備区域である折敷瀬郷・金屋郷の工事に本格的に着手することとなりました。

今回発注した工事は、污水管布設工事と中継ポンプ場建設工事です。

污水管工事は、県道1号線・4号線を中心に8箇所あり（図参照）、10月から工事を行うようにしています。

中継ポンプ場は、鹿山橋付近に建設しています。

町民皆さまには、いろいろとご迷惑をおかけすると思いますが、下水道事業に対するご理解、ご協力をよろしくお願いします。

水澄む下水道積み立て

「すいせんか」

町では、各家庭の水洗化排水設備工事の資金として、下水道積立「すいせんか」制度を設けています。

町から奨励金を受けられる制度となっていますので、ご活用ください。

詳しいことは各金融機関窓口、または役場水道課下水道班へお尋ねください。

■役場水道課下水道班 ☎ 85-2111（内167）

森林整備地域活動支援

交付金制度がはじまります！

この制度の目的 森林所有者などによる計画的で一体的な森林の施業（造林、間伐、伐採など）は、森林のもつさまざまな機能（水源を守る。自然災害を守るなど）を確保していくうえでとても重要です。

森林整備地域活動支援交付金制度は、森林施業の実施に不可欠な森林現況調査などの地域活動を確保することを目的とした支援策です。

支援対象となる森林 認定を受けた森林施業計画の対象となっている森林（30ヘクタール以上のまとまりが必要）。

交付金の対象者 森林施業計画の作成主体で市町村長と協定を締結した森林所有者や森林組合、素材生産業者など。

支援対象となる活動 市町村長と対象者との間で締結する協定に基づいて行われる森林現況調査や施業実施区域の明確化作業、歩道の整備など。

交付単価 1ヘクタール当り1万円。

交付額 35年生以下の人工林、一定の要件を満たす38～45年生以下の人工林、60年生以下の育成天然林の合計面積に交付単価を乗じて得た金額。

交付金の返還 協定の廃止や違反があった場合、森林施業計画で計画されている施業が行われなかった場合などには、協定締結年度にさかのぼって交付金を返還しなければなりません。

事業実施期間 平成14年度から平成18年度までの5カ年間（平成15年度以降に締結しても、交付金の交付は平成18年度までとなります）。

お問い合わせ 波佐見町役場農林課事業係
☎ 85-2111
または東彼杵郡森林組合
☎ 82-3525

シリーズ

気をつけよう！ 悪質商法

クーリング・オフ制度をご存じですか？

「つい契約してしまった」「納得しない契約をさせられた」等といった消費者トラブルに対する解約方法の1つとして「クーリング・オフ制度」（無条件解約制度）があります。

【商法別による制度の適用例……↓指定された期間内に解除通知書（はがき、書面）を送付します。】

商 法	対 象	期 日（適正書面受理後）
①電話勧誘販売	指定された商品・権利・役務のみ（1部不可能なもの有）	8日間以内
②マルチ商法	指定対象なし	20日間以内
③特定継続役務	エステ、語学研修、学習塾、家庭教師の4つについてのみ	8日間以内
④内職・モニター商法	指定対象なし	20日間以内
⑤送りつけ商法	勝手に送られてきた商品は14日経過すれば、自由に処分できる	
⑥通信販売	※クーリング・オフ制度は適用されません。消費者契約法、消費者保護法にて解約手続きへ	



なぜクーリング・オフが認められているのか？

- ・不意打ち
- ・強引な勧誘
- ・長時間勧誘
- ・心理的切迫性

による契約は、消費者の合理的なものとは本質的に違うため！

県内最高齢の誕生祝う



特別養護老人ホーム「はさみ荘」に入所している田中幾代さん（宿郷出身）が8月2日、県内最高齢となる109歳の誕生日を迎え、お祝いに駆けつけた町長から花束が贈られました。「もっと長生きして、日本一の長寿を目指してください。」との町長の言葉に、田中さんは手を合わせ感謝していました。

みんなの ひろば

慈善作業の心感謝

町内の自衛隊員、隊員OBの「隊友会」及び「自衛隊父兄会」の会員の皆さんが8月10日、総合文化会館周辺の除草作業を行いました。

当日は、あいにくの雨にもかかわらず30名の会員の皆さんが参加。雨ガッパを身につけ、約2時間かけて植え込んであるモチノ木やツツジのなかの雑草を刈り取っていました。

この作業は、毎年実施されており、これらの地域ボランティア活動に感謝したいものです。



泥だらけで 田んぼ遊びを楽しむ！



8月11日、稗木場郷内の田んぼで「田んなか・どろどんぎょ祭り」があり、地元の子どもや大人たち約80名が泥だらけの遊びに熱中しました。波佐見の方言で「田んなか」は田んぼ、「どろどんぎょ」は泥だらけという意味で、子どもには泥んこ遊びの楽しさを、大人には童心に返って田んぼ遊びに夢中になってもらおうと、稗木場郷壮年会が初めて開催したものです。

参加者は、稲苗を走って取り合う「苗取り競争」や、ワニのように腹ばいになって進む「ワニ歩きリレー」、「どろどんぎょバレーボール」などのユニークな競技に挑戦し、雨にも負けず田んぼ遊びを楽しみました。

今年の夏も恒例の「波佐見の川・大探険2002」が、8月18日、昔ながらの川辺の姿を残す鹿山橋上流で行われました。

「育て！川のガキ大将」をスローガンに、子どもたちに体験を通して身近な自然の豊かさや、すばらしさを知ってもらおうと、「波佐見・緑と水を考える会」が川のゴミ拾いや生き物調査もかねて企画しているもので、約50名が参加しました。

手づかみ名人の指導を受け、子どもたちは石の下や茂みにひそむ魚の手づかみに挑戦。フナやカマツカ、ナマズなどを捕まえて大きな歓声を上げていました。

夏はやっぱり川遊び



日中国交正常化を記念し帰朝書展 恵流書道会主幹 馬場恵峰さん（中尾郷出身）



馬場さんは、25年前から今日に至るまで100回以上中国を訪問され、北京や浙江省などにおいて個展を開くなど、数多くの文化交流に努められました。

そして今回、日中国交正常化30周年を記念し、7月30日から8月4日までの間、県立美術博物館において帰朝書展を開催され、日中の詩など約1,000点の書作品が展示されました。

また8月3日には、総合文化会館において馬場さんの友人である中国人2名を招いての文化講演会も行われ、それぞれの貴重な話に、会場を訪れた大勢の聴衆は熱心に耳を傾けていました。



石橋 佑峡くん
（稗木場郷）
H 13. 5. 12 生まれ
裕三 さんの長男・2男
美由紀

※皆様の愛情をいっぱい受けて
ただ今、すくすく成長中！

よい子
つよい子
元気っ子

このコーナーでは、満1歳前後の子どもさんを募集しています。掲載希望の方は役場商工企画課広報担当まで連絡してください。

佐藤文哉くん
（岳辺田郷）
H 13. 8. 5 生まれ
勝也 さんの2男
ひろみ



※明るくてたくましい
男の子に！

ゆかりの地で中学生交流会

天正遣欧少年使節ゆかりの地で構成する宮崎県西都市、長崎県大村市、西海町、千々石町、波佐見町の5市町は、8月21日から23日までの3日間、西海町「県立西彼青年の家」において中学生による宿泊体験交流会を開催しました。

当初は緊張していた中学生たちも、他校の生徒と交じってのゲームやバーベキュー、花火などを楽しみうちに次第にうち解け、3日目を終える頃にはたくさんの新しい友達ができていたようでした。



広報
文芸

俳句

細流の大河めきたり半夏雨

川崎 三郎

のど飴をなめぬ日はなく梅雨ながし

久保田 富

生れしばかりの漂ふとんぼ紅うすし

田崎 房代

北斎の赤富士まこと夏の暁

古川 恭子

梅千すや庭一面にかほり満つ

松添 信子

ぶつきらぼうに売られ百円夏野菜

森 小夜子

競技会昼顔のみが静かなる

安弘 公彦

向日葵の夕づく疲れ見えにけり

山口美由喜

（波佐見若葉句会）

魂をゆるする祭りの大太鼓

古達 光枝

グランドゴルフ球のそれゆくねじり花

川添マサ子

（波佐見すなお句会）

参加者募集!

Waku Waku西海オリエンテーリングin佐世保

ご家族や友達同士でふだんとはちよっぴり違った自然の野山に出かけて、秋のさわやかな一日を楽しんでみませんか。

ただいま参加者を募集しています。お誘い合わせ多数ご参加ください。

期日：10月20日(日) 受付9時～10時

会場：佐世保市烏帽子岳

主催：佐世保地域広域市町村圏組合

- 参加資格
 - ・性別・年齢を問いません。
 - ・1グループ2～3人を原則
 - ・ファミリーコースは2人以上を原則
 - ・幼児、児童(3年生以下)でグループを編成する場合は保護者の引率が必要です。

- 競技方法
 - ・経験の有無でクラス分けします。

- ・入門コース・経験コース
- ・ベテランコース・トレイルコース

- 持参品
 - 参加料(1人300円)・赤ボールペン
 - 弁当・水筒・時計・タオル

- 申込方法
 - チラシ記載の「参加申込書」に必要事項を記入のうえ町教育委員会へ提出してください。
 - 小中学生には9月上旬に学校を通じてチラシを配布しています。

- 申込期限
 - 10月1日(火)

- 問い合わせ先
 - 町教育委員会(総合文化会館内)

☎85-2034

湯無田郷が2連覇!

平成14年度町民野球大会

8月25日、平成14年度町民野球大会が鴻ノ巣グラウンドで開催されました。地区や職場から出場した全8チームで熱戦が繰りひろげられましたが、決勝戦は昨年と同じ顔合わせとなり、終始安定した力を見せた湯無田が志折を下し、見事2連覇を達成しました。



▲2連覇を達成した湯無田チーム

町民ソフトボール秋季大会

次のとおり開催します。

- ・日時
 - 10月20日(日) 8時30～
- ・場所
 - 勤労者体育センター
- ・種目
 - 混成1部(18歳以上45歳未満)
 - 混成2部(45歳以上)
 - 女性の部

女性の部

*混成：男女各2名で競技します。

参加費 1チーム1、500円

参加条件

町内居住、勤務者

なら誰でも可

申込締切

10月10日(木)

問い合わせ先

町民ソフトボール協会事務局

松本 透

(昼) 85・2111
(夜) 85・7078

強化学習会開く



▶真剣に学習。小論講座も実施

夏期休暇中の四日間「農村環境改善センター」で全学年から百二十名の生徒が参加して強化学習会を実施。それぞれの進路実現を目指して長時間学習に挑みました。大学進学を希望している生徒は「質問教室で勉強の要領をつかみました。」と目を輝かせていました。

このほど、2年生を対象に陶芸体験学習を実施。これは、波佐見陶磁器工業組合のご協力を得て実現したもので、来校いただいた9名の伝統工芸士からくる指導やひもづくり制作の指導を受け、思い出の一品を作りあげました。



▲伝統工芸士の技に見入る

波佐見高校だより(Vol.37)

波佐見高校を体験



8月1日、中学3年生を対象にした高校説明会を実施。県下20の中学校から多数の中学生が参加しました。学校紹介をビデオで観たり、部活動を見学した中学生は「波佐見高校の様子がよくわかり大変参考になりました。」と笑顔で話していました。

▶美術部員の活動も見学

波佐見焼「用の美」にチャレンジ

病気一口メモ

その 194



はしかという病気

東彼医師会

坂口耕三（波佐見町）

に本格的に乗り出し、今年中の答申を目指しています。

はしかという病気をこ存じですか。はしかはウイルス性の感染症です。最初は咳と鼻水、発熱、そして眼の充血の症状が現れます。その後に、顔に発疹が出はじめ、身体に広がり、それが5日くらい続きます。

はしかにかかった子どもの多くが脱水症状をおこします。はしかのもっともひどい結果が肺炎になります。命を落とすこともあります。アメリカではMMR（はしか・おたふくかぜ・風疹）ワクチンを1歳と4〜6歳の頃に2回接種します。日本と違って、最近死亡例は報告されていません。しかし日本では、年間推定患者さんは10万〜20万人、死亡例も数十人と猛威を振るって

おります。

厚生労働省は、ワクチン接種率向上のための具体策検討

一昨年から昨年にかけ、全国各地でははしかが流行し、同省の推計では年間10万〜20万人が罹患しています。死者は毎年約80人にのぼっています。はしかの流行を防ぐには、患者の多くを占める1歳児で95%の接種率が必要とされますが、残念ながら我が国は80%にも満たない状況です。最近海外から、日本は「はしか輸出国」との非難まで受けています。

ところで、はしかワクチンの副反応を説明します。はしかワクチン接種後5〜12日以内に熱や発疹が出現することがあります。しかし、出現する期間は短いようです。また、そういう症状があっても人にうつすことはありません。はしかワクチンで注意することがあります。卵アレルギーのお子さんにははしかワクチン



接種して、アナフィラキシーショックを引き起こすことがあるからです。卵を食べて口の周りが赤くなったりするアレルギー反応の既往があったり、かかりつけ医から鶏卵の摂食を止められているような場合は、はしかワクチン液を希釈して皮内テストを接種当日に行ってから接種していただく方がいいでしょう。

はしかは怖い病気です。未だはしかワクチンを接種していない方は、なるべく早く受けてください。かかってからでは遅いですよ。

健康テレホンプログラム 佐世保 ☎ 23-4300

9 月	
月	生活習慣病
火	心肺蘇生法・一般の人が行う救急法
水	おしっこの感染症
木	緑内障
金	歯石はどうして取らなきゃいけないの？
土日	尿閉
10 月	
月	長く続く咳
火	椎間板ヘルニアのレーザー治療
水	幼児の便秘の食事療法
木	ニキビ
金	睡眠薬の使い方
土日	人工授精
*祝祭日は前日のテーマが流れます。	

まだまだ危ない「結核」

9月24日から30日までは、結核予防週間です。以前は「死の病」として恐れられた結核ですが、医学の進歩により「治る病」となり、結核に対する油断も生じてきているようです。ここ数年の状況を見ると、年間約4万人の患者発生と約3千人の死亡があり、先進諸国の中では罹患率、死亡率ともに最悪です。

結核の予防・早期発見・治療には、一人ひとりの理解と協力が重要です。

町では、10月7日から18日まで、町内各地区公民館等を巡回して、結核・肺がん検診を実施します（料金無料）。

また、同時に大腸がん検診（40歳以上）も行います（料金300円、70歳以上無料）。健康に自信がある方もない方も、この機会にぜひ検診を受けられ、健康状態を確認されることをお勧めいたします。

結核予防で特に注意を要する方は、高齢者、以前結核にかかった者、若年者などで、疑わしい症状は、2週間以上続く咳、痰、血痰、胸痛などの呼吸器症状、発熱、寝汗、食欲不振、倦怠感などの全身症状、高齢者の体重減少などです。

お心当たりはありませんか？

こころにちは保健師です

第36回

波佐見町民文化祭 作品募集

◇期 間： 11月2日（土）～3日（日） 9:00～19:00
（ただし、3日は16:30まで）

芸能発表は、11月3日（日）9:30から

◇場 所： 総合文化会館（ウェイブホール）

◇主 催： 波佐見町文化協会（町教育委員会委託事業）

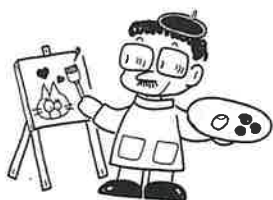


◇出品要領



- (1) 出品者は、町内に在住の方、または勤務されている方に限ります。
- (2) 出品を希望される方は、出品申込書を10月21日（月）までに総合文化会館へ提出してください。
ただし、期限までに提出がない場合は受付できません。
出品申込書は総合文化会館にあります。
- (3) 作品の搬入は、10月31日（木）午後8時以降にお願いします。
作品には、題名、住所、氏名を記入してください。
なお、搬出は11月3日（日）午後4時30分からです。

◇出品点数



- (1) ちぎり絵、俳画、生花 各1点以内
- (2) 書道（形式は自由で表装したもの。楷書で本文解釈文をつけたもの。）
2点以内
- (3) 写真（課題自由、白黒は4つ切り、カラーはキャビネ版以上で額装または台紙をつけてください。） 2点以内
- (4) 手工芸（編み物、刺しゅう、パッチワーク、リフォーム、人形、折紙、細工など） 2点以内
- (5) 和裁、洋裁 2点以内
- (6) 絵画（額装したもの） 2点以内（12号以上は1点）
- (7) 文芸（俳句、短歌など） 2点以内
- (8) 盆栽・菊花（鉢物で形・寸法、樹種は自由）
- (9) 陶芸（昨年11月以降町内で未発表のもの）



行政 人権 心配ごと 合同相談所開設

子どもの問題や悩み、行政に対する苦情や要望、人権に関することなどのご相談に応じます。

相談は無料ですので、お気軽にご相談ください。

10月23日（水）

午前10時から12時
午後1時から4時

役場相談室

行政相談制度は、行政の民主的運営を推進するために設けられているものです。
行政相談委員は、総務庁長官が法律に基づき、民間の有識者の中から委嘱し、相談の受付を無料で行っています。
本町の行政相談委員は、村川昭次さん（川内郷）です。
村川さんは、昨年4月に同委員に就任されましたが、長年勤められた行政職員としての経験をもとにみなさんの良き相談相手となります。秘密は固く守られますのでお気軽にご相談ください。



村川昭次さん
☎ 85-3483

身近な行政相談委員

役場などへの要望や
苦情を解決します

秋の行政相談週間
10月21日～27日



佐世保税務署からのお知らせ

農業所得の計算方法が変わります。

普通田畑（米、麦、大豆）をお作りの農家の皆様へ

平成13年分をもって従来の面積課税による農業所得標準は、廃止されました。

来年度からは、ご自分で収支計算書を作成のうえ、確定申告をしていただくこととなりました。

収支計算を行うためには、関係書類の保存、帳簿の記帳が必要となります。

このため、税務署及び役場税務課において、記帳説明会を次のとおり開催しますので、今まで標準により申告されておられた方は、ぜひご出席ください。（ご自分のご都合により、いずれの会場に出席されても結構です。）

営業などと農業所得のある方で、農業所得標準を利用されていた方には、役場税務課で標準計算での証明書を発行していましたが、今後は発行できないこととなりますのでご注意ください。

なお、お分かりにならない点がございましたら、税務署または役場税務課へお問い合わせください。

農業所得記帳説明会日程表

開催日	時間	地区	会場
9月24日（火）	10:00～12:00	（川棚町） 全地区	J Aながさき県央川棚支店 2階大会議室
	14:00～16:00	（波佐見町） 皿山郷、稗木場郷、田ノ頭郷 川内郷、岳辺田郷、甲長野郷 乙長野郷、協和郷、志折郷 平野郷	波佐見町農村環境改善センター 大集会室
9月25日（水）	10:00～12:00	（波佐見町） 金屋郷、折敷瀬郷 宿郷、村木郷	波佐見町総合文化会館小ホール
	14:00～16:00	（波佐見町） 中尾郷、三股郷、永尾郷 小樽郷、野々川郷、湯無田郷 井石郷、鬼木郷	波佐見町勤労福祉会館大ホール
9月26日（木）	10:00～12:00	（東彼杵町） 千綿	東彼杵町農村環境改善センター 3階多目的ホール
	14:00～16:00	（東彼杵町） 彼杵	東彼杵町教育センター 2階大会議室

※駐車場はありますが、数に限りがあるため、なるべく公共の交通機関か相乗りでおいでくださいますようお願いいたします。

町消防団第七分団

県消防ポンプ操法大会で健闘！

去る8月6日、大村市の県消防学校において、第26回長崎県ポンプ操法大会が開催され、東彼杵郡を代表して本町第7分団（村木、皿山、稗木場）が出場しました。

選手、消防団関係者は4月から精力的に訓練に取り組んできましたが、結果は健闘したものものの惜しくも上位入賞を逃しました。

これまでの地元役員、婦人会関係者皆様のご苦労と、町民皆様のあたたかいご支援、誠にありがとうございました。

これからも、尚一層の「火の用心」を心がけてください。



▲機敏な動作でホース延長を行う第7分団の選手

「国の教育ローン制度」のご案内

●ご利用いただける方

高校・短大・大学・専門学校等に入学されるお子様または在学されているお子様をお持ちの保護者の方

●お使いみち

1. 受験、入学時に必要な費用
2. 在学中に必要な費用

●ご融資額

学生・生徒お一人につき200万円以内

●利率

年2.1% (平成14年7月31日現在)

●ご返済期間

10年以内(在学期間以内で元金の据置ができます。)

●保証

(財)教育資金融資保証基金または保証人(1名以上)

●ご返済方法

- ・毎月元利均等返済
- ・ボーナス月増額返済

●ご相談窓口

〒857-0034

佐世保市天満町 2-21

国民生活金融公庫佐世保支店

☎22-9155

平成14年度
第2回危険物取扱者試験

●試験の種類

甲種、乙種(全類)、丙種

●試験の日時

11月24日(日)午前10時

●試験の場所

・佐世保市

長崎県立大学(一般・高校生)

県立佐世保工業高等学校

(高校生のみ)

●願書の受付期間

9月20日(金)から10月4日(金)まで
(郵送の場合は、10月4日の消印まで有効)

●受験願書用紙の入手先

(財)消防試験研究センター長崎県支部、県消防防災課、県内各振興局・支庁、県内各消防本部(消防局)

●願書提出先及び問い合わせ先

〒850-0037

長崎市金屋町9-3、市民防火センター2F

(財)消防試験研究センター長崎県支部

☎095-822-5999

平成14年度創業人材育成事業
「創業塾」の開催

●目的

最近の厳しい経済状況の下、とりわけ小規模事業者を取り巻く経営環境は極めて厳しいものとなっており、こうした状況を背景として、事業者の開業率は廃業率を下回り、地域経済の安定的発展及び地域雇用機会の確保の観点から、深刻な問題となっている。

このため、このような経済環境の変化に積極的に対応しようとする創業予定者等に対し、ソフト面における支援事業を実施し、新規開業の促進・地域雇用機会の創出等を図ることによって、地域経済の活性化に寄与することを目的とする。

●サブタイトル

「創業塾で新たな一歩を踏み出そう」

●期 日

・9月28日(土)

「9:30~13:00 14:00~17:00」

・29日(日)、10月5日(土)、6日(日)、13日(日)

「10:30~13:00 14:00~17:00」

●会 場 富士国際ホテル

〒857-0053

佐世保市常盤町8-8

☎24-5931

FAX 25-2424

●定 員 40名(先着順)

3日目以降は、2コースに分けて講義を行う。

①非製造業コース

②製造業コース

●受講料 3,000円/一人当たり

●申込締切 9月2日(月)必着

●修了証明書

全カリキュラム受講者に対し、修了証明書を交付する。

●申込方法

長崎県商工会連合会県北支所へハガキ、FAX、メールで申し込むこと。(氏名、ふりがな、住所、電話番号、生年月日を記入)
〒857-0052

佐世保市松浦町5-13グリーンビル3F

☎24-7185 FAX 24-2424

E-mail:kenhoku@shokokai-nagasaki.or.jp

長崎県立佐世保高等技術専門学校
平成15年度入校生募集

●募集科目

[高卒2年課程コース]

・電気システム科・自動車整備科

[高卒1年課程コース]

・OAビジネス科・建築技術科

・機械技術科・溶接技術科

・塗装技術科

●募集定員 各科20名

●募集日程

★第1回募集

願書受付 9月30日~10月11日

選考日 10月25日

★第2回募集

願書受付 平成15年1月9日~21日

選考日 平成15年1月27日

※第1回の選考で定員を満たした科については、第2回の募集を取りやめる場合があります。

●その他

- ・授業料は、無料です。
- ・寮(男・女)の設備があります。
- ・公共交通機関による通校者には、学割が適用されます。
- ・応募資格など、詳細についてはお問い合わせください。

●問い合わせ先

長崎県立佐世保高等技術専門学校

(佐世保市沖新町6-20)

☎0956-32-2118

「子どもの人権特設相談所開設」

「子どもの人権問題(いじめ等)」の相談に応じるため、下記のとおり相談所を開きます。

なお、電話相談も受け付けます。
(相談は無料で、秘密は固く守られます。)

●日時 9月27日(金)

午前10時~午後4時

●場所 大村市コミュニティセンター 第4会議室

*相談は人権擁護委員が担当します。

●問い合わせ先

〒856-0831

大村市東本町534

長崎地方法務局大村支局

☎0957-52-2547

警察相談電話のご案内

警察では、ストーカー、夫婦間の暴力、児童虐待、少年非行、悪質商法等に関する相談に応じています。

次の相談電話にてご相談ください。



1 川棚警察署の相談電話

◇相談係 ☎82-3110

(夜間・休日は当直員で対応)

2 警察本部の相談電話

◇総合相談室 ☎# 9110

(095-823-9110)

◇女性被害 110 番

☎0120-783-814

◇暴力団 (暴力追放テレホン)

☎095-822-0007

◇少年の悩み (ヤングテレホン)

☎0120-786-714

◇悪質商法 110 番

☎095-822-5100

ご存じですか 公証制度

本年 10 月 1 日から 7 日まで公証週間です。

公証役場では、金銭の貸借、不動産の売買や賃貸借、交通事故等に伴う損害賠償の支払い、離婚に伴う財産分与・養育費の支払いその他重要な契約や遺言の作成、会社の定款の認証などの事務を掌っており、また新しく期間の満了により確定的に契約が終了する定期借家契約や、判断能力が不十分になった場合の財産管理の事務等について前もって代理権を与える任意後見契約が可能になるなど時代に即応した契約が作成できるようになりました。

詳細は下記公証役場にお尋ね下さい。

●問い合わせ先

佐世保公証役場

佐世保市松浦町 5 番 13 号

☎22-6081

10 月は高齢者雇用促進月間です

厚生労働省、長崎労働局では、65 歳までの継続雇用の推進、再就職の支援、雇用機会の確保などの周知・啓発を行うこととしています。つきましては、「高齢者雇用開発フォーラム」を下記のとおり開催しますので多数ご参加ください。

●日時 10 月 22 日 (火)
11 時～

●場所 長崎グランドホテル

●内容

高齢者雇用優良企業の表彰、企業事例発表、記念講演

●問い合わせ先

長崎労働局職業安定所

☎095-862-8609

町の事業

◎8 月に発注した事業です。

《事業費 100 万円以上》

▶江良山地区污水管渠実施設計 (詳細) 業務委託
1, 103 万円

国際水道コンサルタント (株) 長崎事務所

▶村本地区污水管渠実施設計 (詳細) 業務委託
1, 103 万円 扇精光 (株)

▶舞相地区污水管渠実施設計 (詳細) 業務委託
1, 365 万円

オリジナル設計 (株) 福岡事務所

▶波佐見中央中継ポンプ場建設工事工事監理業務委託
126 万円

オリジナル設計 (株) 福岡事務所

▶波佐見中央中継ポンプ場建設工事
6, 300 万円

井石建設・山口住建工業建設工事共同企業体

▶町道川内本線道路改良工事測量設計業務委託
263 万円 豊福設計 (株)

▶波佐見町都市計画マスタープラン策定業務委託
378 万円

中庭測量コンサルタント

▶永尾 (7) 地区急傾斜地崩壊対策工事
746 万円 大栄開発 (株)

▶井石地区導水管布設工事 (2 工区)
756 万円 (有) 百武建設

▶井石地区導水管布設工事 (3 工区)
714 万円 (株) 上山建設

▶波佐見山内線野々川地区配水管布設工事
331 万円 (株) 井石建設

総合文化会館

図書室だより

今月の新着本



安東能明著

15秒

2 月 10 日午前 5 時、JR 関東の運転士の時計が、ケーブルテレビの放送が、そして精密機械工場の時間が 15 秒遅れて、2 人が死んだ。なぜ因果関係のないそれぞれの時間が 15 秒遅れたのか? タイム・パラドックスホラー。



ウィリアム・C・デメント著

ヒトはなぜ人生の3分の1も眠るのか?

眠っているのに疲れがとれない人、疲れているのに眠れない人。どうして? 毎日のやる気、アタマの回転、そして寿命さえも寝ている間に決まってしまう! 知ってトクする「睡眠のふしぎ」。全米ベストセラーの翻訳。



押川国秋著

人斬り忠臣蔵

赤穂藩随一の剣士・中村市之助は、仇討ちを謀る大石内蔵助ら四十七士と対峙、修羅の剣をひた走る! 四十八人目の志士を巧みに描き、予想外の真実をあぶりだす時代小説。



斎藤孝著

声に出して読みたい日本語 2

ベストセラーとなった前書の続編。朗読したい日本語はまだ沢山ある、もっと読みたいという圧倒的な要望に応え、正編に入っていない、名文・名句を収録。

たくさんの愛をありがとうございました

24時間テレビチャリティ募金 in 波佐見

お陰様で総額が**411,675円**になりました

…平成14年8月17日(土) 18日(日) 於：エレナ波佐見店横…



波佐見町でも今年で3回目の『24時間テレビ』。少しずつ定着してきたチャリティ募金。パワフルなイベントの数々。

『貯めとったとば持ってきたよ!』の嬉しい一言。募金箱の『頑張ってください!』『応援しています!』のメッセージにグッとくるボランティアスタッフ。

お陰様をもちまして約800名の方々に募金のご協力を頂きました。

お寄せ頂きました募金は9月2日長崎国際テレビ(NIB)へ送金、お身体の不自由な方へ電動車椅子や巡回入浴車の購入、国内外への災害援助等に充てられます

波佐見町へも過去3台の電動車椅子が贈呈され、



手となり足となって活躍してくれています。随時、お申し込みも受け付けております。

来年も又あの会場へ、みんなの笑顔に逢いに行きましょう。

今年来れなかった貴方も、笑顔の輪を広げに、どうぞおいで下さい。

お一人おひとりの温かいお心に深く感謝申し上げます。

波佐見高等学校・波佐見中学校・長崎国際大学・エレナ波佐見店・キュートジャズダンス・波佐見ベンチャーズ・波乱舞流・ひまわり会・波佐見町シルバー人材センター・山栄建設・井建設・アナンダ幼稚園・サロニひまわり・一般(敬称略)

ワークキャンプ(福祉キャンプ)に参加して

波佐見高等学校三年 中尾 陽子

私は『ワークキャンプ』というものを初めて体験しました。初めは障害者やお年寄りの方々とうまく話せるか心配でした。又、諫早・大村・東彼地区の中小高生で構成されている班のリーダーということで、みんなをまとめることができるか不安でした。

一日目は、車椅子体験・東そぎ療護園の見学・手話講習会がありました。車椅子体験では実際に乗ってエレベーターやスロープ、砂利道等を通ってみました。曲がるのが難しく戸惑いました。



東そぎ療護園では、障害者のNさんの「障害者も健常者も同じ人間です。思いも同じです。」という言葉に感動しました。Nさんはとても明るくおしゃれな方で、いきいきと話される様子が印象的でした。手話講習会では、ろうあ者の方と一緒にゲームをしたり手

話を習ったりして楽しかったです。

二日目は、高齢者疑似体験と、デイサービスにいられたお年寄りとの交流会をしました。高齢者疑似体験では、重りをつけたり手足を固定したりサングラス(視力低下)等をして行動しました。一番苦労したのは、ジュースを買う時にお金をポケットから取り出すことでした。改めて、高齢者や障害者の方のたいへんさがわかりました。



交流会では、各班で出し物をしたり、おばあちゃんたちと楽しくクッキー作りをしました。このワークキャンプに参加して、お年寄りや障害者の方をお世話する時には「思いやり」が大切だなと実感しました。初めは不安ばかりでしたが、この二日間、学校では体験できないことができて、本当に良かったです。ありがとうございました。



保育園体験事業を終えて

(平成14年8月5日～7日：鴻ノ巣保育所主任：福田節子先生)



夏休みに入ると『今年もお兄さん、お姉さん来てくれるかな?』と、保育園体験の、小・中・高校生を心待ちにする子供達。

今年は9名のお姉さんが参加してくれました。初日、お姉さん達の自己紹介が始まると、子供達は期待に胸ワクワク。その後は、各クラスで恥ずかしさを見せながらも、すぐにおんぶに抱っこ。そして遊びが始まりました。一、二歳児クラスに入ったお姉さんは保育園体験も二度目で、初日からオムツ交換、体拭き、着脱の手助け等、しっかりしたお世話ぶりでした。三、四、五歳児クラスでは、お絵かき、プール遊び、園外散歩、すいか割り、せみ取り等優しいお姉さん達と一緒に嬉しそうな子供達でした。

私達の保育所では8月7日の旧の七



光景が見られました。

毎日楽しく遊びお世話してもらって、帰る時間が近づいてくるとお互いに別れたくない様子。『もう少し保育園にいたい。』という声が聞かれる中で『お姉さん又きてね!』『又来るけんね!』で終わった体験事業でした。

毎年のことですが、子供達への楽しい三日間を本当にありがとう!と、保育士一同感謝の気持ちです。

そして子供達に見せてくれたあの優しさをいつまでも持ち続けてほしいと願っています。

夕には、大きい七夕飾りをあげる習慣が残っています。今年もその日はみんなで笹飾り作りを楽しみ、折り紙や切り絵を教えたり教えられたり微笑ましい

感謝の広場

《農村環境改善センター受付分》

☆収集ボランティアへのご協力ありがとうございました。

・田ノ頭郷	田添	純子	様	(使用済み切手)
・井石郷	松尾	幸一	様	(使用済み切手)
・永尾郷	渡辺	八ル	様	(使用済み切手)
・折敷瀬郷	太田	里子	様	(使用済み切手)
・湯無田郷	長崎	屋誠	子様	(使用済み切手)
・甲長野郷	松尾	純子	様	(使用済み切手)
・役場	総務	課	様	(使用済み切手)
・匿名	希	望	様	(使用済み切手)

8月31日、ボランティアの方々が集まって上半期分の書き損じ葉書等の集計を行いました。町内各地の皆様のご協力により、多数お寄せ頂きました。

厚くお礼申し上げます。

書き損じ葉書…	863枚
使用済み切手…	39,824枚
使用済みテレホンカード…	619枚

みんなでアルミ缶を集めて車椅子を贈ろう!

Q：車椅子一台を購入するためには、アルミ缶はどのくらい集めたらいいですか?

A：2トントラックに約12台分が必要です。(正味700～800kg)

これは、空き缶を集めて環境をきれいにしよう! 車椅子を贈って誰かの役にたちたい! という思いから、約10年間、地域や学校関係から持ち寄せられたアルミ缶を取りまとめリサイクルの収益で車椅子を贈る、という活動を続けてこられた八並信さん、志方久治さんのお答えです。

今回、このお二人の方が、町内で集められてるアルミ缶をお引き受けして下さることになりました。アルミ缶回収は誰かの役にたてる、という大きな喜びがありますが、とても地道な作業です。スチール缶が混じると予想以上によりたいへんな作業になるそうです。

注意事項に気をつけながら、あなたも“ちょボラ”始めてみませんか?

☆アルミを溶かして再利用をします。できればブルタブよりアルミ缶そのものをおすすめします。

☆ブルタブは全てアルミです。アルミ缶の場合は外さず、つけたままにしてください。

☆スチール缶(缶に“スチール”の文字入り)は使えません。

☆缶はできるだけ、つぶさないで下さい。

☆中の飲み物等は、きれいに出してから持ってきて下さい。

アルミ缶等のご協力を頂けますようでしたら下記にお持ち下さいますようお願い致します。

・八並 信様(八並整形外科 志折郷 ☎85-5775)
・志方久治様(Yショップ志方酒店 折敷瀬郷 ☎85-5501)

お問合せ：波佐見町社会福祉協議会(☎85-2240)

町政への ご意見紹介

【ご意見】

総合文化会館の休憩所（ロビー）に灰皿が置いてあることが不思議だ。

時代が進み分煙も広がり、レストラン、病院など当たり前のようになったにもかかわらず、子どもたちの教育に役立つ場所の意味合いが強い文化会館では分煙ができていない。

何とかありませんか。

子供の教育環境がより良くなることを願う一町民より

町の対応は

ご指摘のとおり、総合文化会館の図書室等は子どもたちが利用する機会が多いことから、このたび正面玄関横のロビーに喫煙コーナーを設けました。

今後喫煙される場合は、決められた場所でお願います。

貴重なご意見ありがとうございます。



正面玄関横のロビーに設置した喫煙所

※今回掲載できなかったご意見は、次号でご紹介しますのでご了承ください。

町政に対するご意見、ご要望をお寄せください。このコーナーでご紹介できるものは随時お知らせしていきます。

ご意見箱の設置箇所

役場玄関 右側
総合文化会館ロビー
勤労福祉会館玄関
農村環境改善センター

選挙管理委員に 中山陽子さんを 選任！



金屋郷 中山陽子さん

選挙管理委員会は、町の執行機関であり委員4名をもって構成されています。

その職務は、各選挙の管理、啓発及び直接請求に関する事務等を行います。

委員の女性登用は今回が初めてで、今後の活躍が期待されます。

なお、任期は4年で、委員長には引き続き岩見さんが選任されました。

委員長

（敬称略）

委員

岳辺田郷 岩見龍昇（再）

委員

鬼木郷 桑村利規（再）

委員

協和郷 畠本 優（再）

委員

金屋郷 中山陽子（新）

Aug 2002

窯業技術センターNEWS

Volume 051 デザイン通信-その11- 「陶&くらしのデザイン展2002」の開催

全国の公設試験研究機関の試作品の中から、主に陶磁器による試作品の展示会が、名古屋本展を皮切りに、信楽、瀬戸、北海道等で巡回展が開催されています。

本県からは、生活関連用品5種（鍋蓋ホルダー等）を出品しました。今回の当センターからの出品作品は、日本セラミックス協会賞を受賞しました。

窯業技術センター運営懇談会の開催

平成14年度の窯業技術センター運営懇談会が7月16日（火）に開催されました。この運営懇談会で、専門家や業界代表者の方々から、センターへの期待や要望、助言など様々な意見をいただきました。

今回の貴重なご意見を踏まえ、職員一同全力で、皆様とともに産地の活性化に取り組んでまいります。



■展示会場風景



■懇談会風景

CRCN



善意の窓

香典返しにかえて

志折郷 野添 吉郎 様
 (御母堂故野添ハリエ様)
 平野郷 平野 俊幸 様
 (御尊父故平野 岩美様)
 平野郷 満川 睦代 様
 (御母堂故満川 冬子様)
 湯無田郷 今田 彰 様
 (御母堂故今田ハツエ様)

以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。

それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。

波佐見町社会福祉協議会

戸籍

窓

(敬称略)

お誕生おめでとう
 子の名 保護者 住所

林 春正 中尾郷 66歳
 池本スマ子 野々川郷 71歳
 富永 茂 野々川郷 87歳
 小林 茂子 湯無田郷 68歳
 福田トラエ 湯無田郷 79歳

おくやみ申し上げます

結婚おめでとう

重尾 佳二 湯無田郷
 横田美智子 佐世保市
 富永 拓馬 折敷瀬郷
 筒井知香子 佐賀県
 岩永 靖博 村木郷
 藤嶋 由美 佐世保市
 村上 正樹 佐世保市
 瀧田 摩美 皿山郷
 谷村振一郎 田ノ頭郷
 近藤佐耶香 佐世保市
 財津 重徳 佐世保市
 山川佳奈子 田ノ頭郷
 山脇 公輔 川内郷
 西山 翔子 諫早市

川野 真由 正孝 永尾郷
 金正 彩香 守昭 小樽郷
 金正 伶亜 庄三 湯無田郷
 松本 優希 勝也 井石郷
 田原 龍馬 信郎 金屋郷
 原田 義昭 昭次 折敷瀬郷
 佐原 唯那 純二 宿郷
 守田 政好 田ノ頭郷
 本山小奈美 眞二郎 乙長野郷
 田崎 絢奈 賢二 協和郷

秋の全国交通安全運動

- ◆運動期間
9月21日～9月30日まで
- ◆運動の重点
 - ・高齢者の交通事故防止
 - ・シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底
 - ・飲酒運転等悪質・危険な運転の追放
- ◆スローガン
「その違反 小さな道が 見つめてる」

休日当番医

9月22日	鈴木 病院 (東彼杵) 0957-46-0145
23日	蓮 輪 診療所 (波佐見) 0956-85-5221
29日	田 渕 医 院 (川 棚) 82-2111
10月6日	すが 眼 科 (波佐見) 20-7575
13日	山 川 医 院 (東彼杵) 0957-46-0020
14日	坂 口 医 院 (波佐見) 0956-85-3000
20日	松 尾 産 婦 人 科 (川 棚) 82-2038
27日	この 内 科 医 院 (波佐見) 20-7500

辻 春市 77歳	井 石郷	鬼 木郷	鬼 木郷	48歳	55歳	65歳	73歳	92歳
浅 雄	要 雄	金 屋郷	金 屋郷	折 敷瀬郷	協 和郷	志 折郷	トセ	吉田
山口 浅江	黒崎 和輝	堀田 サナエ	朝長 サナエ	原田 秋枝	田崎 絢奈	本山小奈美	守田 政好	佐原 義昭
山口 浅江	黒崎 和輝	堀田 サナエ	朝長 サナエ	原田 秋枝	田崎 絢奈	本山小奈美	守田 政好	佐原 義昭

波佐見文化・第16号

原稿募集

町文化協会では、「波佐見文化・第16号」の発刊にあたり、原稿を募集しています。

内容は、随筆、紀行文、感想文、伝記、民話、創作、郷土史、詩歌など自由です。

所定の原稿用紙で6枚以内(写真を含む)でお願いします。

原稿用紙は、文化協会事務局(総合文化会館内)に用意していますので、皆さんからの寄稿をお待ちしています。

■原稿締切 10月末日

■問い合わせ先 町文化協会事務局

☎85-2034

人のうごき (8月末)

人口	15,803人 (▲2)
男	7,460人
女	8,343人
世帯数	4,581世帯 (+5)
転入	31人
転出	30人
出生	10人
死亡	13人

() は前月比

マイバッグキャンペーン

10月は買い物袋持参運動の強調月間です!

「私も持っています。マイバッグ」
 家庭の中のムダをなくし、ごみの減量を進めるには、身近なところから実践することが大切。

みなさんが、ちよつとした心がけで簡単にできる行動として、買い物袋の持参があります。

10月は「マイバッグキャンペーン」の強調月間です。すぐごみになってしまいう物を家に持ち込まないため、次のことにご協力ください。

- 買い物の際は、自前の買い物袋を使用し、レジで提供されるレジ袋を辞退する。
- 買い物袋を忘れた場合など、やむなくもらったレジ袋には無駄なく商品を入れ、余分なレジ袋をもらわない。
- もらったレジ袋は、次回の買い物袋としてできる限り再使用する。

暮らしのカレンダー

9月13日(金)～10月31日(木)

9月 (SEPTEMBER)

★・・総合文化会館
図書室休館日

SUN(日)	MON(月)	TUE(火)	WED(水)	THU(木)	FRI(金)	SAT(土)
					13	14
15 敬老の日 老人の日	16★	17	18	19	20 彼岸入り	21 十五夜
22	23★ 秋分の日	24	25	26 彼岸明け	27	28
29	30★	※動物愛護週間(20日～26日) ※秋の全国交通安全運動(21日～30日) ※結核予防週間(24日～30日)				

10月 (OCTOBER)

★・・総合文化会館
図書室休館日

SUN(日)	MON(月)	TUE(火)	WED(水)	THU(木)	FRI(金)	SAT(土)
※全国労働衛生週間 (1日～7日)		1 法の日	2	3	4	5
6	7★	8 寒路	9 万国郵便連合 記念日	10 目の愛護デー	11	12
13	14★ 体育の日	15	16	17 貯蓄の日	18 十三夜 統計の日	19
20 土用	21★	22	23 霜降 電信電話記念日	24 国連の日	25	26 原子力の日
27 読書週間	28★	29	30	31		

けんこう

母子手帳交付 10月 7日(月) 総合文化会館 9:30～10:30
21日(月) 総合文化会館 9:30～10:30

乳児健康相談

[H14年 6月生] 10月 2日(水) 総合文化会館 9:30～10:00
[H13年 12月生] 10月 23日(水) 総合文化会館 9:30～

1歳6ヶ月児健康診査

[H13年3月～4月生] 10月 16日(水) 農村環境改善センター 13:00 受付

子育てサークル 10月 3日(木) 勤労福祉会館 10:00～
10月 17日(木) 勤労福祉会館 10:00～

健康相談 10月 3日(水) 農村環境改善センター 9:30～11:00
" 役 場 13:00～15:30

大村・東彼地区リハビリ交流会 10月 9日(水) 大村市 9:00～10:00 総合文化会館集合

リハビリの集い 10月 23日(水) 総合文化会館 13:30～

両親教室 10月 25日(金) 総合文化会館 19:00～21:00

《婦人がん健診》 受付時間 9:00～9:40 13:00～13:40

10月 28日(月)	勤労福祉会館
10月 29日(火)	宿コミュニティセンター
11月 18日(月)	農村環境改善センター
11月 19日(火)	総合文化会館

そうだん

※相談員は変更になる場合があります。
(村川相談員が入る相談日は行政相談も含まれます)

心配ごと相談 (役場相談室) 13:00～16:00
9月 18日(水) ◎相談員 安武敬子; 松尾幸一
25日(水) ◎相談員 山崎章三; 山田富士夫
28日(土) ※会場: 役 場

9:30～11:30 ◎相談員 田添 強; 村川昭次
10月 2日(水) ◎相談員 田添 強; 安武敬子
9日(水) ◎相談員 村川昭次; 松尾幸一
16日(水) ◎相談員 山崎章三; 山田富士夫
26日(土) ※会場: 役 場
9:30～11:30 ◎相談員 田添 強; 山田富士夫
30日(水) ◎相談員 山崎章三; 安武敬子

年金相談 (役場相談室) 10:00～16:00
10月 7日(月) ◎相談員 鎌早社会保険事務所相談専門員

行政・人権・心配ごと合同相談 (役場相談室) 10:00～16:00
10月 23日(水) ◎相談員 村川昭次; 山崎章三; 松尾幸一

交通事故巡回相談 (川棚町役場) 10:00～16:00
10月 25日(金) ◎相談員 長崎県交通事故相談所相談員

【予防接種】

ポリオ(3～90ヶ月児)	10月4日(金)	総合文化会館	14:00～14:30
--------------	----------	--------	-------------

《結核・肺がん・大腸がん検診日程表》

10月 7日(月)	9:30～11:10	永尾構造改善センター
	11:30～12:00	太田武綱様宅前(三股郷)
	13:30～14:30	小樽郷公民館
10月 8日(火)	9:30～10:20	鬼木構造改善センター
	10:40～12:00	中尾山交流館
	13:30～14:30	野々川コミュニティセンター
10月 9日(水)	9:30～11:00	井石郷公民館
	12:30～14:30	内海産業会館
	9:30～10:30	金屋郷公民館
10月 10日(木)	10:50～12:30	内の波会館
	14:00～15:00	総合文化会館
	18:00～19:30	総合文化会館
10月 15日(火)	9:30～10:20	皿山郷公民館
	10:50～12:00	村木コミュニティセンター
	13:30～14:30	稗木場郷公民館
10月 16日(水)	9:30～10:30	長与商店前(番田郷)
	11:00～12:00	川内農事集会所
	13:30～15:00	田ノ頭郷公民館
10月 17日(木)	9:30～10:20	甲長野郷公民館
	10:40～11:30	協和郷公民館
	13:30～14:10	志折郷公民館
10月 18日(金)	14:30～15:00	平野公民館
	9:30～12:00	宿コミュニティセンター
	13:30～15:00	農村環境改善センター
10月 31日(木)	18:00～19:30	農村環境改善センター
	9:30～11:00	勤労福祉会館
	11:20～12:50	総合文化会館
	14:30～16:00	農村環境改善センター

催し物

町長杯近接市町グラウンドゴルフ大会	10月 5日(土)	鴻ノ巣グラウンド
各小 学 校 運 動 会	10月 6日(日)	各小学校グラウンド
小 椋 佳「歌談の会」	10月 12日(日)	総合文化会館
町ミニバレーボール大会	10月 13日(日)	勤労者体育センター
学童野球波佐見大会	10月 13日(日)	鴻ノ巣・甲辰園・中学校
"	10月 20日(日)	"
町民ソフトバレーボール秋季大会	10月 20日(日)	勤労者体育センター
町民バドミントン大会	10月 27日(日)	勤労者体育センター

来月の納金(10月)

●水道使用料 ●介護保険料
●町県民税 ●国民健康保険料

9月の口座振替日は25日です